

チャリシティー札幌



背景

札幌市中心部(JR札幌駅周辺)の交通事情

1. 札幌駅周辺の自動車渋滞,自転車と歩行者の交錯。



3. 冬期、雪が積もると、放置自転車(15,000(H15札幌市))が増加し、処分しなければならない。

北海道大学大学院・北海道大学公共政策大学院
石黒 裕佳子 余川 雅彦 Arshad Baharudin 大島 逸靖
加藤 亮 齋藤 望 中松 拓也 南 雅人 本波 和也 渡部 遼

2. 観光スポットがJR札幌駅周辺の約1.5kmに点在している。また、観光客の交手段は地下鉄、バス、タクシーなどが主。



方針

札幌市をより魅力ある観光都市に

- ・自動車渋滞の解消
- ・自動車の代替手段として自転車移動のしやすい街に(4月~11月、積雪期間外)

プラン

中心部への自動車の進入制限

- ・JR札幌駅を中心とするエリアに進入する自動車に料金を課す(ロードプライシング)

自転車道路、駐輪所の整備

- ・ロードプライシングにより、自動車交通が減るため、車線を減らし、自転車専用車線を設ける。
- ・ロードプライシングによる自動車交通量減少のため、既存の駐車場を駐輪所として市が借り上げ使う。

レンタサイクル

- ・観光客、買い物客向けに、冬期に撤去した自転車を利用しレンタサイクルを行う。
- ・貸し出し、返却拠点をJR札幌駅、地下鉄大通り駅、すすきの駅、中島公園駅に設け、どこでも返すことが可能にする。

